

第4章

農林水産業

■ 専業、兼業及び自給別農家戸数

(各年2月1日現在)

年 地区	農 家 戸 数					構 成 比				農 家 人 口	
	農家総数	専業農家	第1種 兼業農家	第2種 兼業農家	自給的 農 家	専業農家	第1種 兼業農家	第2種 兼業農家	自給的 農 家	総数	1戸当たり 平 均
	戸	戸	戸	戸	戸	%	%	%	%	人	人
平成17年	2,376	265	159	1,335	617	11.2	6.7	56.2	26.0	10,014	4.2
平成22年	2,179	261	113	1,149	656	12.0	5.2	52.7	30.1	-	-
平成27年	1,742	230	67	852	593	13.2	3.8	48.9	34.0	-	-
白 石	177	21	6	71	79	11.9	3.4	40.1	44.6	-	-
越 河	198	25	6	85	82	12.6	3.0	42.9	41.4	-	-
斎 川	160	26	2	70	62	16.3	1.3	43.8	38.8	-	-
白 川	193	22	9	106	56	11.4	4.7	54.9	29.0	-	-
大 鷹 沢	217	25	6	124	62	11.5	2.8	57.1	28.6	-	-
福 岡	537	75	34	261	167	14.0	6.3	48.6	31.1	-	-
大 平	143	25	1	95	22	17.5	0.7	66.4	15.4	-	-
小 原	117	11	3	40	63	9.4	2.6	34.2	53.8	-	-

資料:2005年・2015年農林業センサス、2010年世界農林業センサス

■ 就業状態別世帯員数【販売農家】

(各年2月1日現在)

年 地区	実 数											
	総 数				男				女			
	15歳 以上の 世帯員数	自営農業 に 従事した 世帯員数	自営農業 に主として 従事した 世帯員数	仕事が 主の 世帯員数	15歳 以上の 世帯員数	自営農業 に 従事した 世帯員数	自営農業 に主として 従事した 世帯員数	仕事が 主の 世帯員数	15歳 以上の 世帯員数	自営農業 に 従事した 世帯員数	自営農業 に主として 従事した 世帯員数	仕事が 主の 世帯員数
人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	
平成17年	6,950	5,004	2,594	1,367	3,462	2,787	1,230	854	3,488	2,217	1,364	513
平成22年	5,707	4,307	1,803	1,183	2,865	2,397	952	762	2,842	1,910	851	421
平成27年	4,004	2,930	1,285	1,048	2,017	1,695	727	680	1,987	1,235	558	368
白 石	326	236	123	107	171	140	71	67	155	96	52	40
越 河	386	278	129	100	194	162	73	69	192	116	56	31
斎 川	321	237	109	87	172	141	60	54	149	96	49	33
白 川	501	362	137	107	254	219	83	77	247	143	54	30
大 鷹 沢	551	410	153	135	273	226	84	82	278	184	69	53
福 岡	1,326	975	438	348	656	567	249	233	670	408	189	115
大 平	407	299	135	113	203	163	71	66	204	136	64	47
小 原	186	133	61	51	94	77	36	32	92	56	25	19

資料:2005年・2015年農林業センサス、2010年世界農林業センサス

■年齢、男女別農業就業人口(自営農業に主として従事した世帯員数)【販売農家】 (各年2月1日現在)

年 地 区	総 数	男													
		計	15 ～ 19歳	20 ～ 24歳	25 ～ 29歳	30 ～ 34歳	35 ～ 39歳	40 ～ 44歳	45 ～ 49歳	50 ～ 54歳	55 ～ 59歳	60 ～ 64歳	65 ～ 69歳	70 ～ 74歳	75歳 以上
平成17年	2,594	1,230	60	32	11	8	6	14	33	58	69	102	189	270	378
平成22年	1,803	952	15	12	11	5	8	9	18	38	67	106	122	175	366
平成27年	1,285	727	7	6	7	9	8	7	9	15	43	101	118	116	281
白 石	123	71	3	-	-	1	-	2	-	3	4	7	16	13	22
越 河	129	73	-	-	-	-	1	-	-	-	2	8	14	11	37
斎 川	109	60	1	-	-	1	-	1	1	-	4	5	9	8	30
白 川	137	83	1	2	1	-	1	-	1	1	4	15	9	15	33
大 鷹 沢	153	84	-	-	3	-	-	-	-	1	4	7	16	19	34
福 岡	438	249	2	1	3	6	5	2	5	10	20	43	34	34	84
大 平	135	71	-	2	-	1	-	1	1	-	5	14	12	9	26
小 原	61	36	-	1	-	-	1	1	1	-	-	2	8	7	15

年 地 区	計	女												
		15 ～ 19歳	20 ～ 24歳	25 ～ 29歳	30 ～ 34歳	35 ～ 39歳	40 ～ 44歳	45 ～ 49歳	50 ～ 54歳	55 ～ 59歳	60 ～ 64歳	65 ～ 69歳	70 ～ 74歳	75歳 以上
平成17年	1,364	42	13	16	15	18	26	65	89	102	165	231	271	311
平成22年	851	8	2	4	9	10	8	17	36	73	99	126	160	299
平成27年	558	5	3	1	5	4	9	10	13	48	79	89	97	195
白 石	52	-	-	-	-	-	2	1	3	8	7	11	7	13
越 河	56	-	-	-	1	-	-	1	-	6	12	12	8	16
斎 川	49	-	-	-	-	-	-	1	3	3	6	9	9	18
白 川	54	-	-	-	1	1	1	2	1	4	8	11	10	15
大 鷹 沢	69	-	-	-	1	-	-	1	1	3	12	13	10	28
福 岡	189	5	1	1	2	3	4	3	4	19	23	19	37	68
大 平	64	-	2	-	-	-	2	1	1	4	7	8	13	26
小 原	25	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	6	3	11

資料:2005年・2015年農林業センサス
2010年世界農林業センサス

■農産物販売金額規模別農家数【販売農家】 (各年2月1日現在)

年	総数	販売 なし	50万円 未満	50 ～ 100	100 ～ 200	200 ～ 300	300 ～ 500	500 ～ 700	700 ～ 1000	1000 ～ 1500	1500 ～ 2000	2000 ～ 3000	3000 ～ 5000	5000 万円
平成17年	1,753	242	859	330	130	54	49	21	20	15	12	11	10	6
平成22年	1,519	145	841	285	101	34	38	20	15	11	11	13	5	4
平成27年	1,163	163	672	145	56	32	22	15	14	12	3	10	6	13

資料:2005年・2015年農林業センサス
2010年世界農林業センサス

注:平成17年は概数値

■土地 経営耕地【販売農家】

(各年2月1日現在)

年 地区	経営 耕地 総面積	田										販売農 家に占 める田 のある 農家割 合	田の ある 農家 1戸 当たり 田面積	稲を 作った 農家 1戸 当たり 田面積
		田の ある 農家数	面積計	稲を作った田				調査日前1年間 稲以外の作物 だけを作った田		調査日前1年間 何も作らなかつ た田				
				農家数	面積	うち二毛作 をした田		農家数	面積	農家数	面積			
						農家数	面積							
平成17年	2,065	1,711	1,353	1,682	1,087	10	2	517	105	797	160	97.3	79	65
平成22年	1,877	1,471	1,245	1,434	1,010	10	1	382	94	589	141	96.6	85	70
平成27年	1,994	1,108	1,088	1,080	956	2	0	168	66	235	66	96.3	98	89
白石	99	95	76	91	64	-	-	23	7	24	4	96.9	80	70
越河	144	116	121	115	112	-	-	20	7	15	2	99.1	104	97
斎川	132	97	116	91	103	-	-	14	3	23	10	99.0	120	113
白川	142	137	132	136	127	-	-	7	1	21	4	100.0	96	93
大鷹沢	195	153	171	152	152	-	-	15	4	31	15	98.7	112	100
福岡	1,112	341	343	330	284	1	0	61	38	80	22	91.9	101	86
大平	124	117	103	114	90	-	-	21	5	35	8	96.7	88	79
小原	45	52	27	51	24	1	0	7	2	6	1	96.3	52	47

年 地区	畑（樹園地を除く）										樹園地	
	畑の ある 農家数	面積計	普通畑				牧草専用畑		調査日前1年間 何も作らなかつ た畑		樹園地 のある 農家数	面積計
			農家数	面積	過去1年間に 飼料用作物だけ を作った畑		農家数	面積	農家数	面積		
					農家数	面積						
平成17年	1,449	678	1,375	434	88	254	63	162	400	81	121	35
平成22年	1,244	605	1,166	318	40	164	68	226	352	61	85	26
平成27年	862	884	790	147	20	98	65	608	184	30	66	22
白石	83	22	79	18	-	-	2	1	23	4	6	2
越河	93	18	88	12	1	0	4	3	18	3	11	5
斎川	80	14	77	9	-	-	6	2	20	3	7	3
白川	94	10	91	8	-	-	-	-	14	2	4	0
大鷹沢	114	21	108	17	-	-	2	1	24	3	7	3
福岡	278	763	229	68	19	98	47	586	56	11	17	6
大平	86	19	85	11	-	-	1	5	21	3	8	2
小原	34	15	33	4	-	-	3	10	8	1	6	2

資料: 2005年・2015年農林業センサス
2010年世界農林業センサス

■ 経営耕地面積規模別農家数【販売農家】

(2月1日現在)

年	総数	経営耕地なし	0.3ha未満	0.3～0.5ha	0.5～1.0	1.0～1.5	1.5～2.0	2.0～3.0	3.0～4.0	4.0～5.0	5.0～10.0
	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸
平成17年	1,740	-	2	370	773	322	128	73	28	11	33

年	10.0～20.0	20.0ha以上
	戸	戸
平成17年	17	2

資料:2005年農林業センサス

(各年2月1日現在)

年 地区	総数	経営耕地なし	0.3ha未満	0.3～0.5ha	0.5～1.0	1.0～1.5	1.5～2.0	2.0～3.0	3.0～5.0	5.0～10.0	10.0～20.0
	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸
平成22年	1,504	2	2	328	641	285	113	59	36	38	18
平成27年	1,163	3	-	279	447	200	79	63	35	32	19
白石	98	-	-	26	33	23	9	3	3	1	-
越前	117	-	-	37	45	16	4	9	4	-	1
斎川	98	-	-	29	40	17	5	1	3	-	2
大平	138	1	-	35	58	22	7	9	4	2	-
大鷹	155	-	-	36	58	28	14	11	3	3	2
白川	382	2	-	64	145	61	27	26	18	21	14
福岡	121	-	-	28	50	27	9	4	-	3	-
小原	54	-	-	24	18	6	4	-	-	2	-

年 地区	20.0～30.0	30.0～50.0	50.0ha以上
	戸	戸	戸
平成22年	1	-	-
平成27年	5	-	1
白石	-	-	-
越前	1	-	-
斎川	1	-	-
大平	-	-	-
大鷹	-	-	-
白川	3	-	-
福岡	-	-	1
小原	-	-	-

資料:2010年世界農林業センサス
2015年農林業センサス

第4章 農林水産業

■借入・貸付耕地のある農家数と借入・貸付面積及び耕作放棄地

(1)総農家 (各年2月1日現在)

年 地区	借入耕地のある農家数 と借入耕地面積		貸付耕地のある農家数 と貸付耕地面積		耕作放棄地	
	農家数	面積	農家数	面積	農家数	面積
	戸	ha	戸	ha	戸	ha
平成17年	373	326	353	169	985	443
平成22年	325	346	386	202	1,085	540
平成27年	277	396	346	186	1,052	380
白越	24	11	36	21	68	22
石河	37	55	48	17	136	45
斎川	26	55	30	10	101	28
大平	13	19	23	12	82	24
大鷹	39	54	41	21	150	54
白沢	28	29	43	12	139	46
福岡	99	166	120	89	292	135
小原	11	8	5	4	84	27

資料:2005年・2015年農林業センサス
2010年世界農林業センサス

注:地区ごとの合計面積は、端数処理につき一致しない。

(2)販売農家 (各年2月1日現在)

年	借入耕地のある農家数と借入耕地面積							
	総数		田		畑(樹園地を除く)		樹園地	
	農家数	面積	農家数	面積	農家数	面積	農家数	面積
	戸	ha	戸	ha	戸	ha	戸	ha
平成17年	353	324	269	163	131	160	11	2
平成22年	304	344	224	197	111	144	4	3
平成27年	253	394	196	275	84	117	8	3

年	貸付耕地のある農家数と貸付耕地面積							
	総数		田		畑(樹園地を除く)		樹園地	
	農家数	面積	農家数	面積	農家数	面積	農家数	面積
	戸	ha	戸	ha	戸	ha	戸	ha
平成17年	235	101	143	44	115	56	3	1
平成22年	224	105	136	53	119	52	2	1
平成27年	191	89	135	56	76	32	-	-

年	耕作放棄地		耕地以外で採草地、放牧地として利用した土地	
	農家数	面積	農家数	面積
	戸	ha	戸	ha
平成17年	698	210	29	28
平成22年	753	258	5	4
平成27年	708	249	20	8

資料:2005年・2015年農林業センサス
2010年世界農林業センサス

■請負作業【販売農家】

(1)農作業を委託した農家数

(各年2月1日現在)

年	水 稲 作 業								
	実農家数	全作業	部 分 作 業						
			実農家数	育苗	耕起・代かき	田植	防除	稲刈り・脱穀	乾燥・調整
平成17年	戸 1,028	戸 93	戸 936	戸 287	戸 154	戸 239	戸 38	戸 615	戸 850
平成22年	戸 849	戸 45	戸 806	戸 232	戸 123	戸 196	戸 19	戸 544	戸 756
平成27年	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(2)農作業を受託した農家数

(各年2月1日現在)

年 地 区	水 稲 作 業							
	実農家数	全作業	部 分 作 業					
			育苗	耕起・代かき	田植	防除	稲刈り・脱穀	乾燥・調整
平成17年	戸 68	戸 21	戸 32	戸 41	戸 38	戸 7	戸 49	戸 44
平成22年	戸 98	戸 10	戸 41	戸 37	戸 43	戸 7	戸 64	戸 63
平成27年	戸 90	戸 12	戸 31	戸 38	戸 40	戸 13	戸 64	戸 65
白 石	戸 5	戸 1	戸 2	戸 3	戸 2	—	戸 3	戸 3
越 河	戸 17	戸 2	戸 8	戸 7	戸 8	戸 3	戸 13	戸 12
斎 川	戸 5	戸 3	戸 2	戸 2	戸 3	戸 2	戸 2	戸 3
白 川	戸 9	戸 1	戸 3	戸 4	戸 6	戸 2	戸 8	戸 8
大 鷹 沢	戸 15	戸 1	戸 2	戸 4	戸 5	戸 1	戸 12	戸 13
福 岡	戸 28	戸 2	戸 11	戸 11	戸 11	戸 4	戸 18	戸 19
大 平	戸 10	戸 2	戸 3	戸 7	戸 5	戸 1	戸 7	戸 6
小 原	戸 1	—	—	—	—	—	戸 1	戸 1

資料:2005年・2015年農林業センサス
2010年世界農林業センサス

■販売目的の作物の類別作付面積【販売農家】

(各年2月1日現在)

年 地 区	稲	麦類	雑穀	いも類	豆類	工 芸 農作物	野菜類 (露地)	種苗・ 苗木類	花き類 花木(露地)	その他 の作物 (露地)
平成17年	ha x	ha x	ha 3	ha 2	ha 6	ha 10	ha 36	ha 1	ha x	ha 8
平成22年	827	—	5	3	10	6	40	—	1	3
平成27年	835	x	14	3	7	8	x	—	1	21
白 石	56	—	—	1	x	—	x	—	x	x
越 河	102	—	2	0	x	x	x	—	x	—
斎 川	97	—	—	1	x	—	x	—	x	—
白 川	115	—	x	0	x	—	x	—	—	x
大 鷹 沢	132	—	—	0	x	x	x	—	—	3
福 岡	244	x	x	x	x	x	x	—	x	16
大 平	74	—	x	x	2	—	x	—	x	x
小 原	14	—	x	0	0	x	x	—	—	—

注:自給用、施設で作付けしたものは含まない。

資料:2005年・2015年農林業センサス
2010年世界農林業センサス

第4章 農林水産業

■販売目的の果樹の品目別栽培農家数及び栽培面積(露地)【販売農家】

(各年2月1日現在)

年 地 区	りんご		ぶどう		もも		その他のかんきつ類	
	栽 培 農家数	栽 培 面 積	栽 培 農家数	栽 培 面 積	栽 培 農家数	栽 培 面 積	栽 培 農家数	栽 培 面 積
平成17年	戸 13	ha 6	戸 -	ha -	戸 9	ha 2	戸 -	ha -
平成22年	12	-	1	-	8	-	1	-
平成27年	8	3	2	x	6	1	-	-
白 石	-	-	-	-	-	-	-	c
越 河	2	x	1	x	1	x	-	-
斎 川	-	-	-	-	-	-	-	-
白 川	-	-	-	-	-	-	-	-
大 鷹 沢	-	-	-	-	-	-	-	-
福 岡	2	x	1	x	1	x	-	-
大 平	-	-	-	-	-	-	-	-
小 原	4	1	-	-	4	0	-	-

年 地 区	かき		くり		うめ		その他の果樹	
	栽 培 農家数	栽 培 面 積	栽 培 農家数	栽 培 面 積	栽 培 農家数	栽 培 面 積	栽 培 農家数	栽 培 面 積
平成17年	戸 35	ha 10	戸 9	ha 1	戸 29	ha 3	戸 4	ha 0
平成22年	33	-	3	-	17	-	3	-
平成27年	29	12	4	0	x	x	3	0
白 石	1	x	2	x	2	x	-	-
越 河	9	4	-	-	-	-	-	-
斎 川	6	2	1	x	2	x	-	-
白 川	-	-	-	-	2	x	-	-
大 鷹 沢	3	x	1	x	-	-	-	-
福 岡	3	1	-	-	x	x	1	x
大 平	4	1	-	-	2	x	1	x
小 原	3	1	-	-	-	-	1	x

資料:2005年・2015年農林業センサス、2010年世界農林業センサス

注:該当のない品目は省略した。その他のかんきつ類は、温州みかん・夏みかん以外のもの。数値が「0」は単位に満たないもの。

第4章 農林水産業

■販売目的の家畜等を飼養している農家数及び飼養頭羽数【販売農家】

(各年2月1日現在)

年 地 区	乳用牛		肉用牛		豚		採卵鶏	
	飼 養 実農家数	飼養頭数	飼 養 実農家数	飼養頭数	飼 養 実農家数	飼養頭数	飼 養 実農家数	飼 養 羽 数
平成17年	戸 59	頭 1,874	戸 98	頭 1,782	戸 2	頭 X	戸 5	羽 20,600
平成22年	47	1,469	94	2,275	-	-	3	5,400
平成27年	39	1,267	60	x	3	11,030	3	***
白 石	1	x	2	x	-	-	1	***
越 河	1	x	3	x	-	-	1	***
斎 川	1	x	8	x	-	-	-	***
白 川	-	-	3	x	1	x	-	***
大 鷹 沢	4	25	3	x	-	-	-	***
福 岡	31	1,205	34	x	2	x	1	***
大 平	1	x	4	x	-	-	-	***
小 原	-	-	3	x	-	-	-	***

年 地 区	ブロイラー	
	飼 養 実農家数	飼 養 羽 数
平成17年	戸 2	羽 X
平成22年	2	X
平成27年	1	***
白 石	-	***
越 河	1	***
斎 川	-	***
白 川	-	***
大 鷹 沢	-	***
福 岡	-	***
大 平	-	***
小 原	-	***

注:***は、数字が得られないもの。

資料:2005年・2015年農林業センサス
2010年世界農林業センサス

■農業用機械を所有している農家数及び所有台数

【販売農家】

(各年2月1日現在)

年	動力田植機		トラクター		コンバイン	
	農家数	台 数	農家数	台 数	農家数	台 数
平成17年	戸 1,332	台 1,343	戸 1,483	台 1,622	戸 638	台 649
平成22年	1,172	1,197	1,288	1,452	472	488
平成27年	742	756	904	1,060	376	387

注:平成17年については、利用台数。

資料:2005年・2015年農林業センサス、2010年世界農林業センサス

第4章 農林水産業

■ 耕地面積

年	耕地 面積	田		畑
		耕地 面積	本地 面積	耕地 面積
	ha	ha	ha	ha
平成19年	3,600	1,790	1,690	1,830
平成25年	3,550	1,750	1,650	1,800
平成26年	3,390	1,690	1,590	1,700
平成27年	3,300	1,680	1,590	1,620
平成28年	3,240	1,680	1,580	1,560
平成29年	3,130	1,660	1,570	1,470

資料: 作物統計

■ 農作物作付面積及び収穫量

(1) 水稲、小麦、そば、大豆、なたね

年	水稲			小麦					そば				
	作付 面積	10aあたり 収穫量	収穫量	作付 面積	10aあたり収穫量		収穫量	作付 面積	10aあたり収穫量		収穫量		
					田	畑			田	畑			
	ha	kg	t	ha	kg	kg	kg	t	ha	kg	kg	kg	t
平成19年	1,120	498	5,580	x	x	x	x	x	22	40	-	-	9
平成25年	1,050	527	5,530	x	x	x	x	x	13	37	37	70	5
平成26年	1,060	526	5,580	x	x	x	-	x	13	56	56	26	7
平成27年	1,030	517	5,330	x	x	x	-	x	11	16	14	26	2
平成28年	992	520	5,160	x	x	x	-	x	10	10	10	10	1
平成29年	1,000	493	4,930	x	x	x	-	x	10	10	10	11	1

年	大豆					なたね				
	作付 面積	10aあたり収穫量		収穫量	t	作付 面積	10aあたり収穫量		収穫量	t
		田	畑				田	畑		
	ha	kg	kg	kg	t	ha	kg	kg	kg	t
平成19年	57	98	-	-	56
平成25年	41	60	85	20	25	x	x	x	x	x
平成26年	37	33	33	30	12	x	x	x	x	x
平成27年	32	75	73	81	24	x	x	x	x	x
平成28年	26	81	92	71	21	x	x	x	x	x
平成29年	30	73	83	60	22	x	x	x	x	x

資料: 作物統計

(2) 野菜

年	夏秋きゅうり		
	作付 面積	収穫量	出荷量
	ha	t	t
平成19年	11	234	186
平成25年	10	148	93
平成26年	9	114	68
平成27年	9	123	73
平成28年	9	120	72
平成29年	8	103	60

資料: 作物統計

第4章 農林水産業

■ 総土地面積及び林野面積

(各年2月1日)

年	総土地面積	林野面積			林野率
		総数	現況森林面積	森林以外の草生地(野草地)	
	ha	ha	ha	ha	%
平成17年	28,647	19,380	19,214	166	67.7
平成22年	28,647	19,417	19,253	164	67.8
平成27年	28,648	19,547	19,337	210	68.2

資料:2005年・2015年農林業センサス、2010年世界農林業センサス

注:平成17年からは農業集落調査と林業地域調査を統合し、農山村地域として実施。

■ 所有形態別林野面積

(1) 林野面積

(各年2月1日)

年	総数	国 有			民 有			
		計	林野庁	林野庁以外の官庁	計	独立行政法人等	公 有	
							小計	都道府県
	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha
平成17年	19,380	4,139	4,129	10	15,241	1,730	3,125	1,021
平成22年	19,417	4,137	4,129	8	15,280	1,693	3,143	1,004
平成27年	19,547	4,103	4,095	8	15,444	1,774	3,251	1,022

年	民 有			私有
	公 有			
	森林整備法人	市区町村	財産区	
	ha	ha	ha	ha
平成17年	842	1,244	18	10,386
平成22年	845	1,276	18	10,444
平成27年	796	1,263	170	10,419

(2) 現況森林面積

年	総数	国 有			民 有			
		計	林野庁	林野庁以外の官庁	計	独立行政法人等	公 有	
							小計	都道府県
	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha
平成17年	19,214	4,111	4,107	4	15,103	1,730	3,125	1,021
平成22年	19,253	4,111	4,107	4	15,142	1,693	3,143	1,004
平成27年	19,337	4,077	4,073	4	15,260	1,774	3,251	1,022

年	民 有			私有
	公 有			
	森林整備法人	市区町村	財産区	
	ha	ha	ha	ha
平成17年	842	1,244	18	10,248
平成22年	845	1,276	18	10,306
平成27年	796	1,263	170	10,419

資料:2005年・2015年農林業センサス
2010年世界農林業センサス

注:平成17年からは、農業集落調査と林業地域調査を統合し、農山村地域として実施。

第4章 農林水産業

■地区別保有山林面積規模別林家数及び保有山林面積

(各年2月1日)

年	林 家 数						
	総数	1～3ha	3～5	5～10	10～20	20～30	30～50
平成17年	998	626	196	99	50	12	10
平成22年	1,039	641	202	117	48	16	11
平成27年	946	564	188	110	48	17	12
白越斎白大福小							
石河川	106	62	18	12	4	4	3
河川	102	76	17	5	2	1	1
川	82	56	17	4	4	-	-
川	114	65	28	15	4	2	-
沢	121	74	24	14	3	3	3
岡	225	135	40	30	15	3	1
平	39	25	6	6	-	1	-
原	157	71	38	24	16	3	4

年	林家数		保有山林 面積
	50～100	100以上	
平成17年	4	1	3,894
平成22年	3	1	4,153
平成27年	6	1	4,253
白越斎白大福小			
石河川	2	1	748
河川	-	-	305
川	1	-	284
川	-	-	387
沢	-	-	504
岡	1	-	910
平	1	-	187
原	1	-	928

資料:2005年・2015年農林業センサス
2010年世界農林業センサス

注:平成17年からは農業集落調査と林業地域調査を統合し、農山村地域として実施。

[用語解説] 資料：農林業センサス

1. 総農家

■農家

調査期日現在で、経営耕地面積が 10 a 以上の農業を営む世帯又は経営耕地面積が 10 a 未満であっても、調査期日前 1 年間における農産物販売金額が 15 万円以上あった世帯をいう。

・販売農家

経営耕地面積が 30 a 以上又は調査期日前 1 年間における農産物販売金額が 50 万円以上の農家をいう。

・自給的農家

経営耕地面積が 30 a 未満かつ調査期日前 1 年間における農産物販売金額が 50 万円未満の農家をいう。

2. 販売農家

【専兼業別】

■専業農家

世帯員の中に兼業従事者が（調査期日前 1 年間に他に雇用されて仕事に従事した者又は自営農業以外の自営業に従事した者）が 1 人もいない農家をいう。

■兼業農家

世帯員の中に兼業従事者が 1 人以上いる農家をいう。

・第 1 種兼業農家

農業所得を主とする兼業農家をいう。

・第 2 種兼業農家

農業所得を従とする兼業農家をいう。

3. 農業労働力

■農業就業人口

農業従事者のうち調査期日前 1 年間に自営農業のみに従事した者、農業とそれ以外の仕事の両方に従事したもののうち自営農業が主の者の人口をいう。

- ・農業従事者

15歳以上の世帯員のうち、調査期日前1年間に自営農業に従事した者をいう。

4. 農産物販売金額

■農産物販売金額

肥料代、農薬代、飼料代等の諸経費を差引く前の売上金額（消費税を含む。）をいう。

5. 土地

■経営耕地

調査期日現在で農林業経営体が経営している耕地（けい畔を含む田、樹園地及び畑）をいい、自ら所有し耕作している耕地（自作地）と、他から借りて耕作している耕地（借入耕地）の合計である。土地台帳の地目や面積に関係なく、実際の地目別の面積とした。

経営耕地面積 = 所有地（田、畑、樹園地） - 貸付耕地 - 耕作放棄地 + 借入耕地

- ・貸付耕地

他人に貸し付けている自己所有耕地をいう。

- ・借入耕地

他人から耕作を目的に借り入れている耕地をいう。

- ・耕作放棄地

以前耕作していた土地で、過去1年以上作物を作付け（栽培）せず、この数年の間に再び作付け（栽培）する意思のない土地をいう。

■二毛作した田

食用又は飼料用の稲を作った田のうち、二毛作（裏作）をした田をいう。

■稲以外の作物だけを作った田

稲以外の作物だけを作った田をいう。

なお、飼料用以外の青刈り稲等、食用と飼料用以外の用途で稲を作った田はここに含めた。

■何も作らなかった田

災害や労働力不足、転作などの理由で、過去1年間全く作付けしなかったが、ここ数年の間に再び耕作する意思のある田をいう。

なお、ここ数年の間に再び耕作する意思のない土地は耕作放棄地として、ここには含まない。

■飼料用作物だけを作った畑

飼料用作物や牧草のみを栽培した畑をいう。

なお、牧草と輪作している畑はここに含め、牧草だけを継続して作った畑は「牧草専用地」とした。

■牧草専用地

牧草だけを継続的に栽培している土地をいう。

(1) 牧草のは種後何年経過していても、施肥及び補はんなどの肥培管理をしていればここに含めた。

(2) 草地造成により造成した牧草地はここに含めた（この場合の造成草地とは、牧草のは種を完了したものをいう。）。

ただし、共有及び公有の造成草地で割地されていないものは除いた。

■何も作らなかった畑

災害や労働力不足などの理由で、過去1年間全く作付けしなかったが、ここ数年の間に再び耕作する意思のある畑をいう。

なお、ここ数年の間に再び耕作する意思のない土地は耕作放棄地として、ここには含まない。

■樹園地

木本性周年作物を規則的又は連続している土地で果樹、茶、桑などが1a以上まとまっているもの（一定の畝幅及び株間を持ち、前後左右に連続して栽培されていることをいう。）で肥培管理している土地をいう。

6. 農作業の受託

■農作業の受託

自分の持っている機械（借入れを含む。）を使って他者の農作業を個人的に請け負ったものと、複数の農家の組織活動として請け負ったものの両方を含む。

■水稲作作業の受託

全作業受託とは、同一の世帯又は組織から水稲作の育苗から乾燥・調製までの全作業を受託したことをいい、経営を委託されたものは含まない。

部分作業受託とは、水稲作の育苗、耕起・代かき、田植え、防除、稲刈り・脱穀、乾燥・調製のうち、1種類以上の作業について受託したことをいう。

7. 販売目的の作物

■販売目的の作物

販売を目的で作付け（栽培）した作物であり、自給用のみを作付け（栽培）した場合は含めない。

また、販売目的で作付け（栽培）したものを、たまたまその一部を自給向けにした場合は含めた。

■作付面積

は種又は植付けしてからおおむね1年以内に収穫され、複数年にわたる収穫ができない非永年性作物を作付けた面積をいう。

■栽培面積

一度のは種又は植付け後、数年にわたって収穫を行うことができる永年性作物を栽培した面積をいう。

■露地

屋根などの覆いのない土地をいう。

8. 販売目的の家畜

■乳用牛

現在搾乳中の牛（乾乳中の牛を含む。）のほか、将来搾乳する目的で飼っている牛、種牛（種牛候補を含む。）及び殺前に一時肥育している乳廃牛をいう。

なお、肉用として肥育している未經産牛や肉用のおす牛、産後すぐ（1週間程度）に肉用として売る予定の子牛は、ここには含めずに肉用牛に含めた。

■肉用牛

肉用を目的として飼養している乳用牛以外の牛をいう。

乳用牛、肉用牛の区分は、品種区分ではなく、利用目的によって区分しており、乳用種のおすばかりでなく、子取り用のめす牛や未經産のめす牛も肥育を目的として飼養している場合は肉用牛とした。

■豚

自ら肥育し、肉用として販売することを目的に飼養している豚及び子取り用に飼養している6か月齢以上のめす豚をいう。

■採卵鶏

卵の販売目的で飼養している鶏（ひなどりを含む。）をいう。
種鳥やブロイラー、愛玩用の東天紅・尾長鳥・ちゃぼなどは含まない。
なお、廃鶏も調査期日現在でまだ飼養していれば、便宜上ここに含めた。

■ブロイラー

当初から食用に供する目的で飼養し、原則としてふ化後3か月未満で肉用として出荷した鶏をいう。
肉用種、卵用種は問わない。

9. 農業用機械

■所有台数

機械の購入者ではなく、実際に機械を管理している者をその機械を所有している者とみなした。

10. 農山村地域調査

■総土地面積

都道府県全ての面積をいう。
本調査では、原則として国土地理院『全国都道府県市区町村別面積調』による総土地面積によった。

■林野面積

現況森林面積と森林以外の草生地を合わせたものをいい、不動産登記規則（平成17年法務省令第18号）第99条に規定する地目では山林と原野を合わせた面積に相当する。

■現況森林面積

調査日現在の森林面積で、地域森林計画及び国有林の地域別の森林計画樹立時の森林計画を基準とし、計画樹立時以降の森林の移動面積を加減し、これに森林計画以外の森林面積を加えた面積をいう。

■森林以外の草生地

森林以外の土地で野草、かん木類が繁茂している土地をいう。

- (1) 河川敷、けい畔、ていとう（堤塘）道路敷、ゴルフ場等は草生していても除いた。
- (2) 林野庁には、貸地の採草放牧地を含む。
- (3) 林野庁以外の官庁には、財務省所管の未開発地や防衛省所管の自衛隊演習地を含む。
- (4) 民有林には、現況が野草地（永年牧草地、退化牧草地、耕作放棄した土地を含む。）を含む。

■林野率

総土地面積に占める林野面積の割合をいう。

なお、全国、全国農業地域別及び都道府県別の各数値を算出する際は、総土地面積から北方四島（500,305ha）及び竹島（20ha）を除いて計算した。

■国有（林）

林野庁及び林野庁以外の官庁が所管する土地をいう。

■林野庁

林野庁所管の国有林野及び官行造林地をいう。

■林野庁以外の官庁

林野庁以外の国の行政機関が所管する土地をいう。

■民有（林）

国有以外の土地をいい、独立行政法人等、公有（都道府県、森林整備法人、市区町村、財産区）及び私有に分類される。

■独立行政法人等

独立行政法人、国立大学法人及び特殊法人が所有する土地をいう。

■公有（林）

都道府県、森林整備法人、市区町村及び財産区が所管する土地をいう。

■私有（林）

個人、会社、社寺、共同（共有）、各種団体・組合等が所有している土地をいう。

11. 林家

■林家

調査期日現在の保有山林面積が 1ha 以上の世帯をいう。

・保有山林

保有山林 = 所有山林 - 貸付山林 + 借入山林

・所有山林

実際に所有している山林をいう。

なお、登記は済んでいないものの、実際に相続している山林や購入した山林を含む。

また、共有林などのうち、割り替えされない割地（半永久的に利用できる区域があれば、それも含めた。

・貸付山林

所有山林のうち、山林として使用するため他者が地上権の設定をした山林、他者に貸し付けている土地又は分収（土地所有者と造林者が異なり、両者で収益を分配するもの）させている山林をいう。

・借入山林

単独で山林として使用するため地上権を設定した他人の山林、他者から借りている山林または分収している山林をいう。

また、共有林などのうち、割り替えされる割り地があれば、それも含めた。